

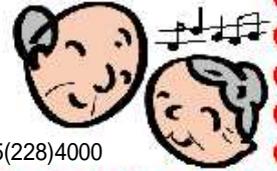
月刊



# はあとふるあたご

第35号(2008年7月)

【発行】平成20年7月1日



【発行元】株式会社はあとふるあたご

【発行者】木村 淳

〒951-8051 新潟市中央区新島町通三ノ町2284番地

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



はあとふるあたご×アルビレックス新潟協同招待活動  
「はあとふるあたごスカイボックス」(関連記事は2ページ)

## 目次

- はあとふるあたごスカイボックス・2    ハーブ園を造ります！第7回・・・8  
事業所だより・・・・・・・・・・・・・・3    伊東先生のコラム 第34回・・・11  
自分で食べるを応援します第1回・5    編集後記・・・・・・・・・・・・・・12

# はあとふるあたごスカイボックス



個室観覧席から試合観戦するお客様とスタッフ

## はあとふるあたごスカイボックスとは・・・

地域・社会貢献をコンセプトとして掲げるアルビレックス新潟と「サービス業としての介護」を追及する当社とが、地元を挙げた一体感と高揚感にあふれるスタジアムを、お客様にご覧いただきたいの願いにより実施されるものです。お客様には、見晴らしのよい特別個室観覧席から、サッカー観戦の臨場感を存分にお楽しみ頂きます。

【今後の実施予定】

7/5 名古屋戦、7/16 千葉戦、7/27 札幌戦  
詳しくはスタッフへお問合せ下さい。

## 「アルビレックスにしびれっくす～」

最近、ココロがしびれた～やられた～ことはなんですか？

楽しいおしゃべり、大相撲の千秋楽、水戸黄門のうっかり八兵衛、毎朝の道ですれちがうあの娘の笑顔？きっとたくさんあると思いますが、5月10日の夜、私たちはビッグスワンで確かにしびれた～になりました。

なんと！！私たちとお客様、ご家族様がビッグスワン（ちなみに、大きい白鳥、という意味です。大きい素のお椀じゃありませんよ、念のため・・・）に招待されたのです！！招待ってことは、つまりあれです。そう、それです。通常の仕事を終えた職員が、皆様のワクワクをいっぱい乗せてビッグスワンに向かいます。アルビレックスのサッカーを応援するためです。もしかすると、職員のワクワクのほうがちよっぴり勝っていたかも・・・でも、私たちはプロです！お客様を守る、翼の折れたエンジェルです！！

アルビレックスのサッカーといえば、多い時で4万人もの観客があつまるといいうわば『がっとなにあっちゃんイベント』。いやいや、心配ご無用！たくましい・・・いや、たのもしい職員がたくさんいるのでダイジョウブイ！！たくましい人もちょっといますし。それに、私たちが招待されたのは何を隠そうテラス付の個室ですからっ！！V P ルームですからっ！！

すぐそばに車が止められるんです。本当に眺めがいいんです。北風小僧もなんのそのなんです。そんなこんなで、私たちがセレブ気分浸っていると・・・。ドンドンパンッ ドンドンパンッ あきらかにドンパン節とはちがう力強い音楽が流れ始め、ピピイ～ッ ホイッスルが鳴りゲームスタートです！！

・・・その後のことは、あまりの興奮であまりおぼえていませんが、お客様の輝く笑顔、ガッツポーズ、職員の真剣な表情、デート気分を満喫しているお客様と奥様の会話、歓声、職員の仕事中以上に真剣な表情・・・色々なことが今でもときどきよみがえってきます。試合結果は1-0でアルビレックスの勝利～。でも結果じゃありませんね。人生は一瞬一瞬の積み重ね。

そんな、ガラにもないことを思わせてしまう、アルビレックスにしびれっくす～！！

「最近、ココロがしびれた～ことはなんですか？」

デイサービスセンター柳都大橋

渡辺 伸子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

## デイサービスセンター河渡本町

5月11日(日) デイサービスセンター河渡本町に、『あんさんぶる・夢(ドリーム)』というオーケストラサークルの方々が来てくださいました。

バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、フルート、ピアノの計12名様です。

はじめは、バッハやドヴォルザークなどのクラシックを演奏してくださいました。

次は、「千の風になって」や「雨降りお月」など、なじみ深い曲が続きました。

弦楽器やフルート、ピアノのすばらしいハーモニーに、お客様もうっとり聴き入っていらっしゃいました。



アンコールでは、「千の風になって」をもう一度演奏して一緒に歌も歌いました。

最後に、普段は触れることのできない楽器について、説明していただいたり、音色を披露していただいたりしました。

「本当にすてきだったわ～」とお客様、職員ともに大感激でした。「あんさんぶる・夢」さん、ぜひひまた来てください！！

デイサービスセンター河渡本町

三添 真由子

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

## グループホーム五泉



先日五泉市内郊外をドライブがてらカフェに寄ってきました。最近綺麗なお庭を作られているお宅も多く、車窓からでも色々なお花を楽しむ事ができました。

車窓から見える、田植えの済んだ田んぼをお客様方が見られ昔田植えをされた経験談などのお話しに花が咲きました。

皆様何度か行っているお店ですが、この日はカフェテリア初デビューのお客様もいらっしゃり何処に連れて行

かれるのか少々不安気味な様子。

テーブルに出された手作りシフォンケーキを目にするや笑顔の花が咲きました。これからもお客様に一つでも多くの思い出の花を心に咲かせていただけますように努めて参ります。



グループホーム五泉

渡辺 真弓

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

## デイサービスセンター城北町



デイサービスセンター城北町では、5月の暖かい日差しに誘われて、4月にオープンしたばかりの「パワーコメリ」へ出掛けてきました。2月、3月の頃よりどんどん建物ができていくのを送迎の車の中で眺め、「春になったら出掛けよう!」とお客様と約束をしていました。

店内に足を踏み入れたお客様、「広いねえ。」「迷子になりそうだねえ。」とひとこと。

そして、多くの品物をながめては、「ほお」と興味を示され、実際に品物を手に取られていらっしやいました。とても楽しそうです。

その中でも1番人気は、「園芸館」でした。花のかがりがとても心地よい園芸館は、まるで植物園へ出掛けたようでした。色鮮やかな季節の花をご覧になり、記念撮影です。

「ペット館」では、かわいい小犬や子猫とふれあい、小動物園を楽しみました。いつも留守番をしている愛犬に、おやつを買われたやさしいお客様もいらっしやいました。

お客様のたのしそうな笑顔が拝見できた1日でした。

さて、今度はどこへ出掛けましょうか?

デイサービスセンター城北町

高橋 美穂

電話 0254 - 21 - 3330 FAX 0254 - 21 - 3335

## デイサービスセンター坂井東

この度、新潟西消防署寺尾出張所の消防士さん3名に来て頂き、職員対象とした救急蘇生法の講習会を行いました。

人工呼吸法、心臓マッサージ、AED(自動体外式除細動器)の使い方等を教えて頂き、各自消防士さん指導のもと、人体模型を使い実践してみました。思ったより難しく、なかなか思う様にいかない場面もありましたが、職員からは積極的に質問が出ていました。

いくつかの疾患を抱える、ご高齢のお客様と接する私達にとって、万が一お客様の急変時に救急車が到着するまでの間少しでも出来る事があれば・・・と職員一同、真剣に取り組んでいました。寺尾出張所の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



デイサービスセンター坂井東

石田 久仁子

電話 025 - 268 - 8880 FAX 025 - 268 - 8887

～自分で食べるを応援します！ 第1回～

## 「燕市のスプーン」

株式会社コラボ 代表取締役社長  
秋元 幸平



はじめまして。

燕市で福祉用のスプーンを研究開発している(株)コラボの秋元幸平です。

「燕市」は40代以上の方なら社会科授業で地場産業の代表地域で、金属洋食器日本一の産地であることを勉強したと思います。

現在でも、国内で生産される金属洋食器の95%以上が燕市産です。その証拠に100円ショップではほとんど中国製品ですが、スプーンはまだ燕市産が多いのです。

しかし、燕市全体の生産量はメインの欧米向け輸出が激減した為に昭和40年代の半分以下に落ち込んでいます。その理由は中国を中心とするアジア各国が欧米向けに安く大量に生産を始めたからです。

このまま輸出に頼っていたのでは企業の衰退になるので、私達は20年前からスプーンを上手に使うことが難しくなった高齢者や怪我をしたり障がいを持った方の使いやすいスプーンを、大学・病院・施設のご指導とユーザーのご意見を伺いながら開発を始めました。

## グループホーム新津

### アンダンテーノの方々をお迎えして



5月29日、私どものグループホームに8回目の訪問をして下さいました。素敵な衣装と素敵な歌声で、昔懐かしい歌が次々飛び出し、普段はあまり話す事のないHさんが歌の合間、合間に嗚咽していました。「歌はいいですねー」の声かけに「ウ・ウアーン、泣いちゃった！アーン」とプログラムを顔に押し当て暫く泣いていました。「うた」は人の心に届くと、閉ざされていた心の扉が一瞬に開け放たれ、その時代

代のその思いが溢れ出し 涙となったに違いないと職員の私ももらい泣きしました。「うた」は、かけがえのない想いを提供してくれる魔法使いです。

また、5月16日と19日の二回に分けて「夢庵」に外出に出かけました。到着すると「うわー！ホテルみてだー」とはしゃぐお客様もいて雰囲気は上々、待ち時間はドリンクバーなるものをお客様の選択で用意、男性のS様は職員に遠くから「ちーっと…」ビールが呑みたいとしぐさで訴えていました。職員の寛大な配慮で「よし！今日は大サービスだ！いい事にしようかな！」に手を合わせて喜んでいました。思い切り楽しんだ数時間でした。

グループホーム新津

渡邊 やよひ

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

## デイサービスセンター松浜



先日デイサービスセンター松浜では、3週間に渡り、教師を目指す大学生の介護体験実習の受入れを致しました。実習生の皆さんは、各自がそれぞれテーマを掲げ、積極的に実習に取り組まれており、非常に好感が持てました。

お客様方も、ご自分のお孫さんやひ孫さんを見るような優しい眼差しで、実習生達との交流を通し、様々なアドバイスをして下さいました。

「人生の大先輩と接する事により、“教師”云々ではなく“人”として、成長する事ができました。」実習終了後に、実習生の1人がそんな感想を話して下さいました。



赤木君、伊藤君、大森君、安久津君、波佐谷さん、これからも頑張ってください。皆さんの今後のご活躍を心からお祈り致しております。

デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025 - 255 - 7701 FAX 025 - 255 - 7705

## 訪問介護ステーション

**今回は「実習生」についてお話させて頂きたいと思います。**

当社では、専門学校や大学、ヘルパー養成校から実習生を受け入れ、養成に協力させて頂いております。介護、福祉に関心のある皆さんは、男性、女性、年齢など様々ですが、今日はその実習生がヘルパーとの同行訪問を終えての感想を紹介させて頂きたいと思います。

- ・お客様とヘルパーさんの信頼関係が築けており、すばらしいと思った。
- ・自分が男性ということで、頼もしいと思って頂けて嬉しかった。
- ・笑顔で話しかけて頂き嬉しかった。
- ・施設実習とは違い、御自宅でリラックスしていらっしやった。
- ・在宅介護はとても奥が深く、とてもやりがいのある仕事だと実感しました。 などなど・・・

実習生の皆さんは、最初は緊張で、ぎこちない笑顔ですが、実習が終わる頃にはとても輝いて実習を終えられます。

お客様には、時々実習生同行のお願いをさせて頂いておりますが、今後も是非実習生の同行訪問にご理解頂き、ご協力をお願いしたいと思います。

訪問介護ステーション

齋藤 聡子

電話 025 - 228 - 5004 FAX 025 - 228 - 4000

## デイサービスセンター横越

今年も畑作りの時期になり、お客様と苗植えをしました。

去年と同じ、トマト・なす・インゲンの他に、きゅうりも植えました。実際、畑作りをされていた方が多く、職員におしえてくださりながら、手早に苗を植えられていました。

その後の様子は...インゲンは葉が出たものの、少し虫に食べられてしまったり、風が強い



い日が続きちょっと心配な時もありましたが、天気の良い日はお客様も畑の様子を見に行かれたり、肥料をまいてくださって、その期待にこたえてくれたのでしょうか。何とか育っています！

お客様と収穫する日が楽しみです！！

デイサービスセンター横越

大久保 友恵

電話 025 - 383 - 2235 FAX 025 - 383 - 2236

## デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

3月にショートステイの畑の一角に植えたキヌサヤが食べごろになり、5月7日～5月15日の数日に分けて収穫しました。お客様に手伝っていただき、水やりや手入れをやった甲斐あって、たくさん収穫することができました。収穫したものはバター炒めや味噌汁にして皆さんで美味しく頂きました。

また5月28日、お客様と一緒に夕食の材料を買いに“水原市”（すいばらいち）へ行きました。その日は“マグロの漬け丼”を予定していましたが、マグロが売り切れてしまい急遽“鯛の漬け丼”にしました。お客様は「マグロよりおいしいね！」「初めて食べたけど美味しいもんなんだね！」「久しぶりに刺身を食べられて嬉しい！」と喜んで下さいました。これから食中毒が心配な季節ですが秋ごろまたチャレンジしましょう。



デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

高橋 裕子

電話0250 - 62 - 8888(ショート) 0250 - 62 - 8886(デイ)

FAX0250 - 62 - 8887(デイ・ショート共通)

## ～ハーブ園を造ります！ 第7回～

当社デイサービスセンター横越の敷地内にハーブ園がオープンしました。日頃よりご指導頂いております、かたひがし花花工房の小野先生にハーブの魅力についてお話を頂きます。

### ラベンダーの季節です

4月、5月そして6月とぐんぐん花穂を伸ばしていたラベンダーが、うす紫に色づき始めました。いよいよ、ラベンダーの季節の到来です。ラベンダーは「香りの庭の女王」とも呼ばれ、独特の香りで知られています。花色は一般的には紫色（濃淡）で知られていますが、ピンク、白もあります。ラベンダーの名前は「洗う」というラテン語に由来するとのこと。

古代ローマでは公衆浴場で入浴剤として使われていました。洗濯にも用いて衣類によい香りをつけていたそうです。清潔、純潔、長寿、平和などの象徴とされてきました。

ラベンダーの香りには、鎮静効果があるのでイライラした時や不安感があるときに効果的です。切り取った生花やドライフラワーとして身の回りに置くのは勿論のこと、精油、ポプリを使った飾りものを作って楽しむこともできます。乾かしたラベンダーの香りは長持ちします。時には5年も7年も香ります。

お天気のよい日に、利用者の皆様が庭でラベンダーの花を摘まれるのは、心和むひと時となるでしょう。



かたひがし 花花工房  
小野 庸子

## デイサービスセンター柳都大橋



つい最近のように思われていた昭和と言う時代。お客様の家などに大事に保管されていた、懐かしい品々や当時の映画のポスター・人気スターのプロマイド、又小さい頃の写真なども展示させて頂きました。お客様の青春時代でもあり、当時を思い返されて、懐かしそうに足を止めてご覧になられていたのが印象的でした。又職員の中には展示のズボンプレッサーを見た事がなくお客様から使い方の説明をお聞きしたりもしました。きっと皆様のお宅にもお宝が密かに眠っているかと思えます。お天気のよい日にでもちょいとお部屋を探して見てはいかがですか？見つけて当時を懐かしむもよし、お孫さんに自慢するの株が上がる事受けあい！お話も弾むでしょう。

デイサービスセンター柳都大橋

松浦 浩子

電話 025 - 228 - 5010 FAX 025 - 228 - 3335

## グループホーム三条

### 三条と加茂のまつり

今年は三条市と加茂市のお祭りに行ってまいりました。

三条市に住んでらっしゃる方でも、加茂市に近い方などは「三条まつり」よりも「加茂まつり」の方に馴染みがおありのよう



です。「それじゃあ、両方行きましょう！」という事になって、それぞれ天候にも恵まれて皆様の良い表情を拝見する事ができました。



これからも、色々な機会を見つけてお出かけを計画していきたいと思います。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

## デイサービスセンターさかえ



5月20日、「電車でゆく新潟県立植物園の旅」と題して、ご希望のお客様と共に新津に行って参りました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、お客様はいつも以上におしゃれをして来られ、「楽しみだね」とにぎやかな声が行き交っていました。9時22分の電車に間に合うように駅のホームへ。皆様、久しぶりの電車に緊張されている様子でした

が、いざ乗り込むと「久～しぶりに電車に乗ったてえ」「次は 駅だの～」と楽しそうな会話が聞こえてきました。車窓から田園風景を眺めたり、中には電車の揺れが心地良かったのかウトウトされるお客様もいらっしゃいました。

その後、新津駅に到着し、植物園へ行きました。見たことのない植物や綺麗な花に感動！「この花は何て名前だ？」と皆様興味津々のご様子でした。園内は広く、移動距離も長かったのですが、珍しい植物に見入ったり、時々休憩しながら最後まで観ることができました。昼食は駅弁で有名な新津ということで、旅行気分を味わって頂けるよう全員で駅弁を食べました。

長旅で少し疲れた様子でしたが、楽しい時間を過ごして頂けたようで「楽しかった」「次回も参加したい」との嬉しい声を聞く事ができました。さて、次回は秋の予定ですが、どこに行きましょう？

デイサービスセンターさかえ

角田 夕子

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739



## 居宅介護支援課

### 現場第一主義でいこう！

毎月のご自宅訪問時にあるお客様は、デイサービスでの様子をよくお話していただきます。現在実施しているリハビリの内容や、最近のご自身の頑張りなどです。

そこで実際に、デイサービスでのご様子を見学に行きました。

自宅訪問では見られないお客様の姿がありました。

リハビリに取り組まれる真剣な表情や、職員さんとの会話を楽しむ様子・

そこでのお客様の役割など……。自宅とはまた違った、外でのよい表情をされていました。

人はたくさんの人や社会との関わりの中で、自分自身の役割や姿があります。いろいろな表情や姿をそここの場所で持ちながら、生活をされています。

ケアマネジャーは自宅訪問が中心ですが、今後も自宅以外でのお客様の姿や表情を知り、お客様の生活全体を通してのケアマネジメントをしていけるように心がけて行きたいと思いました。

居宅介護支援センター 河渡本町

南 洋子

電話 025 - 250 - 3002 FAX 025 - 250 - 3011



## 福祉用具課

今回ご紹介する商品は「シャワーキャリー」です。



(株)松永製作所

シャワーキャリー

シャワーキャリーとは水まわり用の車いすです。

ご家庭の廊下や浴室の形状・構造にもよりますが、ご家庭内で移動とシャワー浴ができる商品です。

居室からシャワーキャリーの乗り移り浴室へ移動し、浴室内でそのままシャワーを浴びることができます。

座面シートは柔らかい素材を使用し、陰部洗浄もし易いように穴が開いています。

又、商品によっては座面が回転し向きを変えられる物やフットプレート(足置き台)が取り外せるものなど色々な機能が備え付けられています。

乗られる本人様、使われる介助者の方それぞれに使いやすいよう工夫がされています。

価格は5万円台～10万円を超えるものなど高額な商品ですが、このシャワーキャリーは介護保険の特定福祉用具購入の対象商品です。購入の際に市役所へ申請書を提出すると、購入金額の9割分が後日戻ってきます。

どのような物かご興味のある方はご連絡下さい。専門のスタッフがご説明申し上げます。

まずはお気軽にご相談・ご連絡下さい。

福祉用具課 榎並 利夫

福祉用具レンタル・販売/住宅改修のお問い合わせは・・・

福祉用具センター柳都大橋 025 - 228 - 5002

福祉用具センター新 発 田 0254 - 23 - 1173



ウチエ(株)

くるくるチェアC

～伊東先生のコラム第34回～

# 「人は優劣をつけずには いられない。」

丸山診療所所長 伊東浩志



人は対峙した人間がどういう存在か、外見だけで99%判断します。

それが、本能だから仕方ありません。この人は、敵か見方か。。それを瞬時に判断するのが生き残る能力だからです。その習性が現在でも人間に残っています。

外見を磨き、美しく、権威を持ち、相手より優れていると顯示する。

人は僅か10秒以内に相手が自分より上か下か判断します。

ブランドのバッグを持つ・外車に乗る・体を大きく見せる・若々しく見せる・・・  
髭を生やす・・・全て無意識下で対峙する相手との間に言外の威圧をしています。

私が、ある地方を200kmほど徒歩旅行していた時の事です。体が冷え切って、蕎麦屋に入ったら、席に着くやいなや店の人から「何の用だい？」といわれました。「何にしますか？」ではなく「何の用だい？」です。「ここはお蕎麦屋さんですよ。暖かいお蕎麦が食べたいんだけど。。」「あんたに出す蕎麦は無いよ。出て行ってくれ。」

私は雨の屋外にほおり投げ出されてしまいました。

私は、店主に、瞬時に「放浪者」「ホームレス」「お金の無い人」と判断されたようです。これも、僅か10秒に至らない短時間で判断されたことです。

人が多くの物を持ち、高い商品を持つのもこのためなのです。

本当に価値があるだけではだめなのです。その物が高価であると周知されていなければ効果が薄いのです。いわゆるブランドです。無名のプラチナの時計より、ロレックスの時計。

高級の加工品であるバッグより、ブランドのバッグ。

周知されて始めて外見を装う物品になります。

人の深層心理の中では常に優劣をつける習性があります。

この習性がある限り生産という悪循環を断ち切ることは難しいでしょうね。

# ラジオに出演しました～。



南 洋子は、毎週日曜日 21:00～21:30 放送中！新潟のお笑い集団 N A M A R A の高橋なんぐさんと森下英矢さんがパーソナリティーを務める「Q 職 THE WAVE」にゲストとして出演させて頂きました。

この番組は、「雇用・能力開発機構 新潟センター」提供の F M P O R T の就職支援番組として、これから就職する方を中心にいろいろな職種の方をゲスト招いて、お仕事の内容や仕事の魅力などを紹介しています。

5月18日(日)の放送に「はあとふるあたご河渡本町のケアマネージャー」として出演しました。大緊張のあまりに、うまくお仕事の内容や良かったことをお伝えできず・・・大反省。ラジオはいかに、言葉が重要か・・・を痛感しました。私にとって初めてのラジオ出演は、よい経験となりました。(^^ ; これからも学ぶ気持ちを大切に、多くのことを身につけていけるように、日々努力していきたいと思ひます。皆様、どうぞ宜しくお願い致します！



居宅介護支援センター河渡本町 南 洋子

**はあとふるあたごでは  
一緒に働く仲間を募集しています!**

## 募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

音楽療法士・リフレクソロジスト・あんまマッサージ師

経験者大歓迎です。

育児休業・介護休業取得実績多数あり!

未経験者には各種研修やOJTなど、

安心して働ける職場環境です。

応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051

新潟市中央区新島町通三ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

 **はあとふるあたご**

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

## - 編集後記 -

今号より新コラム「自分で食べるを応援します！」が始まりました。燕市で福祉食器具やユニバーサルデザイン用品の研究・開発・販売を行っている株式会社コラボの秋元社長のコラムです。全12回の連載をお願いしておりますので、どうぞお楽しみに!!

6/14(土)に発生した「岩手・宮城内陸地震」で被害に遭われた方々に、心からお見舞い申し上げます。また、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

～ご意見・ご感想をお寄せ下さい。～

<連絡先> はあとふるあたご 総務部  
新潟市中央区新島町通三ノ町 2284 番地  
電話 025(228)5000 FAX 025(228)4000  
E-mail:post@heartfull.jp

## <編集委員>

|        |                  |
|--------|------------------|
| 南 洋子   | (居宅介護支援センター河渡本町) |
| 中山 卓   | (福祉用具センター柳都大橋)   |
| 荒木 幸子  | (訪問介護ステーション柳都大橋) |
| 富樫 亜希子 | (デイサービスセンターさかえ)  |
| 岡田 健   | (グループホーム五泉)      |
| 古野間 信介 | (総務部)            |